

第3学年 社会科

教科のねらい

- ① 社会的事象について興味、関心をもち、課題に対して自分の力で考え、行動して解決できる力を付ける。
- ② 課題の追求には様々な資料、方法があることを知り、適切に活用して問題解決につなげる力を付ける。
- ③ 様々な視点から課題を考察し、まとめ、発表する力を付ける。
- ④ 社会的事象に対する理解を深め、知識を身に付ける。

↓ 具体的には

- ・現代の社会事象に対する関心をもち、それを意欲的に追究する。
- ・地理的分野、歴史的分野で学習したことをいかして、公民としての考え方を身に付ける。
- ・社会のしくみを正しく理解し、公民としての自覚をもって、よりよい社会を考えていこうとする。
- ・現代の社会的事象から課題を見つけ、公正に判断することができる。
- ・様々な資料を収集し、必要な情報を適切に選択して活用することができる。
- ・追究し考察した過程や結果を表現することができる。
- ・現代の社会生活及び政治や経済の基本的な考え方や、相互の関連性などを理解し、その知識を身に付ける。

☆学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 『中学社会 歴史』(東京書籍) 『中学社会 公民的分野』(日本文教出版) 副教材 『ビジュアル歴史』(とうほう) 『よくわかる社会の学習 歴史2・3』(明治図書) 『社会の自主学習』(新学社)	持ち物	教科書 資料集 ノート ワーク
学習の進め方	<授業では> ○学習課題をじっくり考え、分かったこと、課題を解決できたことに自信をもとう。 ○分かったことや自分の考えを、間違いを恐れず積極的に発表しよう。 ○他の人と協力して、話し合ったり、考えを深め合ったりして学習に取り組みましょう。 ○ノートには黒板に書かれたことと、自分で気づいたことや調べたことを工夫してまとめよう。 ○ノートに授業の感想をしっかりと書こう。 ○ノートやワークなどの提出物は期日を守ろう。 <家庭学習では> ○学習したことは、その日のうちに復習しよう。(授業で書けなかった5行感想等) ○教科書、ワークや授業でまとめたノートを見直し、復習を進めよう。その際、重要語句の意味が分かり、漢字で書けるようにしておこう。 ○ポイントは声に出して、書いて覚えよう。 ○テストで間違えた問題は復習しよう。 ○普段から新聞やテレビのニュースから日本と世界での出来事について興味をもち、分からなかったことはすぐに調べる習慣を付けよう。		
学習上の注意等	○「なぜ？」という疑問をもとう。 ○ノートには、自分の意見や他の人の意見もしっかり書こう。 ○復習はその日のうちに、教科書やノートを活用して授業のノートをまとめておこう。その際、重要語句の意味を理解し、漢字で書けるようにしておこう。 ○テストやワークで間違ったところは、何度でも教科書やノートで振り返ろう。 ○分からないことや気になること、疑問に思うことがあればすぐに調べよう。 ○毎日の生活体験や社会のニュースと関連させながら、学習内容を身近なものにとらえて学習に取り組もう。		

☆学習内容および評価について

学 習 計 画				評価にあたって			
学 期	月	単 元 計 画	試験	評価観点		評価の場面・方法	
1	4	第5章 開国と近代日本の歩み 1節 欧米の進出と日本の開国	中間	社会的 事象への関心・意欲・態度	*課題に対して積極的に解決しようとしたか。 *学習を通じて新たな課題をもつことができたか。 *意欲をもって授業に取り組みようとしていたか。 *学習した内容をどれだけ振り返ろうとしているか。 *世の中の様々な事柄に興味をもっているか。	・授業への取り組み姿勢、態度 ・ノート、ワークへの取り組み ・宿題等の提出物 ・各種テストなど	
		2節 明治維新					
	5	3節 日清・日露戦争と近代産業 第6章 二度の世界大戦と日本 1節 第一次世界大戦とアジア・日本					
		6					2節 世界恐慌と日本の中国侵略
7	3節 第二次世界大戦とアジア 第7章 現代の日本と世界						
	2	9	＜公民的分野＞ 第1編 私たちと現代社会 第1章 私たちが生きる現代社会と文化 第2章 現代社会をとらえる見方や考え方	中間	社会的な思考・判断・表現	*課題に対し資料に基づいて多面的に考察することができたか。 *学習を通して、新たな課題をもつことができたか。 *物事の変化を把握し、その背景を様々な面から考えることができたか。 *調べたり、考えたりした経過や内容を、分かりやすくまとめたり表現することができたか。	・授業中の発言の内容やノートの自分の意見の記述内容 ・各種テストなど
10			第2章 国民主権と日本の政治 第2編 私たちの生活と政治 第1章 個人の尊重と日本国憲法 第2章 国民主権と日本の政治 第3編 私たちの生活と経済				
			11				
12							
	3	1	第3章 財政と国民の福祉	期末	資料活用 の 技能	*様々な資料を収集し、有用な資料を適切に選択することができたか。 *様々な資料を読み取ったり、図表にまとめたりできたか。	・授業での資料の読み取りなどの取り組み ・ノートやレポートなど ・各種テストなど
2			第4編 現代の国際社会 第1章 国際社会と人類の課題				
			3				
3							